

第2回 地域における公共交通に関する懇話会 (地域懇話会) 開催結果

目的



コミュニティバス「あいばす」を運行している公共交通不便地（11地域）については、現在、11月のとりまとめを目途に、持続可能な交通手段の見直し方針案の作成に取り組んでいる。作成したあいばす等見直し案について、地域住民に説明し、参加者意見を聴取することを目的として、地域懇話会を開催した。

時間	プログラム	実施内容
	開会	<ul style="list-style-type: none"> ・開会のあいさつ（開催目的や趣旨の説明）
25分	説明	<ul style="list-style-type: none"> ・あいばす等見直し案の説明
10分	質疑応答	<ul style="list-style-type: none"> ・あいばす等見直し案の説明内容に対する質疑応答
45分	座談会	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介（名前、お住まいの地域） ・あいばす等の見直し案に対する意見を参加者から聴取 ・各グループの結果を発表し、参加者の共通認識とする
	閉会	<ul style="list-style-type: none"> ・閉会の挨拶（地域主体型コミュニティ交通運行支援モデル事業の説明）

開催時間	地域	場所	参加人数(人)
09:05～10:35	松元	松元公民館 研修室	24人
13:00～14:30	伊敷西部	鹿児島市伊敷公民館 第1・2会議室	10人
15:00～16:30	伊敷東部	鹿児島市伊敷公民館 第1・2会議室	8人



○コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の説明内容に関する質疑応答

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> 運行曜日について、火曜日・木曜日・土曜日で設定されているが、平日を重視して月曜日・水曜日・金曜日とした方が良いのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 見直し案では、公共施設の開館日等を考慮した運行日を提案している。
<ul style="list-style-type: none"> 路線定期運行（あいばす）と区域運行の乗継が必要になる場合があるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 買い物拠点や、交通結節点は区域運行の運行目的地として設定しているが、目的地によっては、乗り継ぎが必要になる場合もある。
<ul style="list-style-type: none"> 現在見直し案について議論が行われているが、今後はどのようなスケジュールで見直しが進むか。 	<ul style="list-style-type: none"> 詳細は確定していないが、令和8年度以降に見直し案の実現を図る。見直し案の確定に向けた説明・議論を各地域で行ったうえで、詳細はスケジュールを調整する。
<ul style="list-style-type: none"> あいばすから乗合タクシーに移行していく方針なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> あいばすとして、路線定期運行で継続する区間もある。車両サイズについては、今後マイクロバスサイズのあいばすは減少すると想定される。ワゴン車による運行にすることで、運行の担い手を確保できればと考えている。「あいばす」の名前は今後も継続する予定である。



- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

A班

見直し案に対する意見

グループでの意見

○運行目的地について

- ・上伊集院駅近くの木村外科内科、松元駅近くの川畠内科を利用したい。
- ・鹿児島銀行松元支店を利用したい。

○運行時間帯について

- ・見直し案で設定されている運行時間帯で概ね良いが、あいばすとJRを利用して市中心部へ通院している方もいるため、運行開始時間を前倒して、7時台の便もあるとなお良い。

○運行日数・曜日について

- ・運行曜日の設定にあたっては、病院の休診日等も考慮してほしい。
- ・週に3日の運行では現状より運行日が減っている区間が発生している。週6日が難しくとも、平日（月曜日～金曜日）は運行してほしい。
- ・定時定路線が縮小するのであれば、区域運行は毎日運行できないか。

○その他の項目に対するニーズ・意見

- ・予約方法について、すぐに乗る便だけでなく、先の予約までまとめてできた方が良い。
- ・到着時間について、乗合のエリアからJRを利用する人がいると思われるため、定時性が確保された方が良い。

○その他（現状等）

- ・薩摩松元駅の階段の上り下りが大変であるため、バリアフリー化された上伊集院駅をよく利用している。
- ・お年寄りにとっては、乗合タクシーの予約や乗継に慣れるまでが大変。体験会など、利用促進の取組が必要。
- ・入佐地域は高齢化が深刻であり、免許返納が進んでいる。また、買い物をする場所がなく、入佐から松元のタイヨーに行っている。



- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

B班

見直し案に対する意見

グループでの意見

○運行目的地について

- ・ 東昌校区在住の中学生の通学手段がなく、松元中周辺は保護者の送迎車両で混雑している。通学利用のため、松元中を運行目的地に入れてほしい。また、東昌小は特認校であり、遠方からの通学があるため、区域運行①から②への移動もできた方が良い。
- ・ お茶の里近くのドラッグストアモリに行けると良い。

○運行時間帯について

- ・ 第1便の運行開始時刻を早め、7時台から運行してほしい。朝と夕どちらかが優先される場合は、朝の運行を優先してほしい。

○運行日数・曜日について

- ・ 通学利用を踏まえると、火曜日・木曜日・土曜日より、月曜日・水曜日・金曜日に運行されていた方が良い。
- ・ 松元平野岡体育館の開館日と通学のための平日運行を重視するのであれば、火曜日・水曜日・金曜日の運行も考えられる。
- ・ 月曜日・水曜日・金曜日の運行の方が、市内に出やすく利用しやすい。
- ・ 路線定期運行は、月曜日～金曜日の週5回運行してほしい。

○その他の項目に対するニーズ

- ・ 東昌地域の通学目的の移動需要については、あいばす等とは別に、スクールバスとして検討することも考えられる。
- ・ 中学生が通学に利用できるよう、都度利用の運賃だけでなく、定期券を設けてほしい。

○その他（現状等）

- ・ 高齢者は施設の送迎等も利用している。
- ・ 県外から帰省した人も区域運行を利用できるなら良い。



- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

C班

見直し案に対する意見

グループでの意見

○運行時間帯について

- ・通学利用に対応できるよう、7時台から運行してほしい。

○運行日数・曜日について

- ・月曜日は祝日になることが多い。火曜日・木曜日・土曜日に運行されている方が良い。

○その他の項目に対するニーズ・意見

- ・区域運行の予約方法について、高齢者の利用も踏まえて電話での予約にも対応してほしい。
- ・現状の時刻表がわかりにくいため、わかりやすい表記にしてほしい。
- ・これまででは目的地まで時間がかかるルートを運行していたが、見直し案のルートでは時間が短縮されており良い。
- ・上伊集院駅のロータリー周辺の渋滞解消も含めて検討してほしい。ロータリーでの混雑を避けるため、公共交通への利用転換及び郵便局前等少し離れた場所を停留所とした方が良いかも知れない。

○その他（現状等）

- ・現時点では利用していないが、使い勝手がよくなれば利用してみたいという意見はある。また、認知度が低いため、無料の体験機会や買い物ツアーの実施、パンフレットの配布や町内会総会、市民のひろばでの周知等、周知広報を強化した方が良い。
- ・上伊集院駅から松元駅まで、小学生がJRで移動している。
- ・東昌校区から松元中へはスクールバスがなく、東昌校区から中学校への自転車通学や送迎が多いように感じている。この区間でバスを運行した場合の利用意向をアンケートで調査すると良いのではないか。



- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

D班

見直し案に対する意見

- 運行ルートについて
- ・通勤で利用する方もいるため、目的地までの時間が短縮されている点は良い。
- 運行日数・曜日について
- ・通学利用を考えると、平日であれば、月曜日・水曜日・金曜日とする案も考えられる。
 - ・乗降者数の多い松元平野岡体育館（温泉）の休館日が月曜日であることを踏まえて、火曜日・木曜日・土曜日としていることは理解できる。
 - ・通学で利用する学生のことを考えると、月曜日～金曜日の平日5日間運行されていた方が良い。
- その他の項目に対するニーズ・意見
- ・区域運行は高齢者が主な利用者になると思われるため、説明会を実施するなど丁寧な説明を行ってほしい。
 - ・日置や霧島等、コミュニティバスが廃止され、デマンド交通に切り替えられている地域もある。松元地域も今後全区域デマンド交通への切り替えを考えても良いのではないか。
 - ・区域運行の配車にはAIを導入する等、運行を効率化してほしい。
 - ・区域運行では、自宅まで車両が来るようになるドアtoドアの運行になるため、より便利だと感じる。
 - ・小中学生の通学手段の確保は、学校教育の課題であり、コミュニティ交通の運行とは切り離して考える必要があるのではないか。
- その他（現状等）
- ・松陽台から松元小学校まではバスではなく、JRの利用が多い。
 - ・スクールバス（南国交通）の収容力が足りず、通学する学生の積み残しが発生している（内田三文字、春山など）。
 - ・上伊集院駅への移動が多いが、南国交通のバスは上伊集院駅と直接接続していない。
 - ・上伊集院駅では、送迎者により朝夕に混雑が発生している。上伊集院駅から移動が多い区間でシャトルバスがあるとよいのではないか。



- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

A班

見直し案に対する意見

○運行目的地・運行区域について

- ・停留所「池田鼻」近くの「丸山整形外科」に行けた方が良い。
- ・区域運行②のエリアから、区域外のチェスト館やタイヨー松元店への移動需要もあると思う。
- ・スパランドらららへのアクセスは確保されていた方が良い。小山田から通っている人が多い。
- ・停留所「駄用橋」～ニシムタ中川店方面の地域は、見直し案では区域運行②から外れているが、区域内に含めることはできないか。
3号線沿いはバスが運行されているが、減便され1日8便となったため、移動利便性は低下している。

○運行時間帯について

- ・移動先から帰る時間帯にも利用できるよう運行時間帯を検討してほしい。

○運行日数・曜日について

- ・運行する曜日は、公共施設の開館日に合わせてほしい。

○その他の項目に対するニーズ・意見

- ・ダイヤがわかりづらい。地域ごとの見やすい時刻表を作ってほしい。
- ・予約方法について、高齢者が電話予約する場合、聴力や方言によりコミュニケーションが難しい可能性がある。地元の地名等にも詳しいオペレーターが対応する必要がある。
- ・区域運行（乗合タクシー）の導入は効率的で良い案である。

○その他（現状等）

- ・停留所「髭剃」の周辺では居住者が減り、利用者がいなくなっている可能性がある。
- ・停留所「田中園」周辺に居住している高齢者の方が、Aコープ（田中園から停留所2つ先）まで徒歩で通っている。

- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

見直し案に対する意見

○運行目的地・運行区域・ルートについて

- ・ 小山田の上大迫エリアまで区域運行②のエリアを広げてほしい。
- ・ 古園方面に区域を設定しても、利用者が少ないと思う。利用が多いと見込まれる地域に交通資源を回しても良い。（西伊敷居住者）
- ・ 古園地域の住民にとって、見直し案で設定されている目的地で移動需要は十分満たされると思われるが、よく行く病院が伊集院方面にあるため、伊集院方面にも行けるようになるとなお良い。
- ・ 松元方面は宅地開発で人口も増えており、松元から犬迫方面への移動需要はあると思う。また、マンモス校ではなく小さな学校に通わせたいというニーズも一定程度あるため、松元～犬迫～河頭中といったバスの運行も考えられないか。
- ・ 犬迫方面は、あいばすの有無が中学校の学校選択にも影響する。公共交通があることで、地域に子どもが戻ってくるのは嬉しい。
- ・ 病院にアクセスしやすくなるため、下伊敷まで運行ルートを伸ばせないか。

○運行時間帯について

- ・ 現状のあいばすは、移動先からの帰りの時刻が合わず、利用していない。車を運転できるうちは、車での移動の方が便利。
- ・ チェスト館での買い物時間は30分程度で良い。

○運行日数・曜日について

- ・ 病院に行くため、9時台または10時台に伊敷支所方面行の便を運行してほしい。
- ・ 買い物に必要な時間は30～60分程度であるため、帰りのダイヤについては、90分後の運行間隔では長いと感じる。

○その他の項目に対するニーズ・意見

- ・ 区域運行のリアルタイムの予約状況を他の利用者も見ることができれば、近くの乗車ポイントまで行って乗ろうと思う可能性がある。また、利用状況が見られることで、乗合率が上がり、効率的に運行できるのではないか。
- ・ 見直し後の運賃で問題ない。

○その他（現状等）

- ・ 久木田・下門地区の中学生は、歩いて河頭中まで通学している。中学生は歩くことが習慣化されている。バスで通学する学生も、積み残しが発生することもあるため、車両を大きくする今回の見直し案（乗車人数を増やせる）は良いことだと思う。
- ・ 市の職員にも2種免許を取ってもらい、運転手になってもらったり、2種免許取得に対する支援を行い、運転手を確保することも重要。



- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

A班

見直し案に対する意見

グループでの意見

○運行目的地について

- ・皆与志はATMがなくなったため、伊敷支所か伊敷団地へのアクセスは確保してほしい。
- ・皆与志はコンビニが近くにないため、運行目的地にコンビニも設定してほしい。（ATMも利用できる）
- ・川上町の盛満医院に通えるようにしてほしい。
- ・スパランドらららの利用者はいるため、アクセスは確保した方が良い。（敬老バスでスパランドらららの施設利用料金が安くなる）
- ・公民館で開催される手芸講座に参加したい。

○運行時間帯について

- ・児童クラブ帰りの小学生が、17時台のあいばすを利用している。（農協前→白木山）
- ・スパランドらららを利用した場合、滞在時間が2時間しかないため、帰りの便の時間帯も考慮が必要。

○その他の項目に対するニーズ・意見

- ・運賃形態について、回数券があると便利。また、あいばすから乗合タクシーに転換する地域もあるため、不平等を解消するため乗合タクシーでも敬老バスが使えるとよい。
- ・乗合タクシーは高齢者にとって良い乗り物だと思う。
- ・商店街との連携で、利用者増加に向けた取組や待合場所の設置を図れないか。交通と産業の連携も検討してほしい。
- ・生きがいのための移動の足として必要。福祉の視点でも、最低限の移動手段としてあいばすが維持されることは重要。

○その他（現状等）

- ・本城線は、朝7時過ぎの利用が多く、帰りの時間帯の利用は少ない。
- ・Aコープの週に1回の宅配サービスを利用している。
- ・タイヨー伊敷団地店の品ぞろえが良い。



B班

- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

見直し案に対する意見

○運行目的地・ルートについて

- ・スパランドらららには西伊敷からも直接行けるようにしてほしい。（みどり温泉もあるが、スパランドらららは食事や買い物もでき、1日ゆっくりできる施設であるため、ニーズは高い）
- ・西伊敷は交通結節点として便利であるため、西伊敷と花野間のアクセスをよくしてほしい。
- ・西伊敷から伊敷ニュータウンへの移動ニーズは高いと思う。
- ・利用者が多い団地（伊敷、花野、日当平等）を複数通過する周遊バスにしてほしい。
- ・バスが通らない西伊敷一丁目の団地内に新たなバス停の設置も検討してほしい。
- ・緑ヶ丘、伊敷、吉野、伊敷ニュータウンを周るルートであれば、買い物や病院への移動に困らなくなるが、ルートが長くなるのも良くない。
- ・西伊敷は、中村整形外科や千年メディカルクリニックの利用率が高い。（中村整形外科はあいばすで利用可能）
- ・千年団地の民間バスの減便が続いているため、あいばすの運行で補ってほしい。その他の路線でも民間事業者の減便が続いている、通院している上町の歯科医院へのアクセスが悪くなっている。

○運行日数・曜日について

- ・月曜日・水曜日・金曜日と火曜日・木曜日・土曜日でルートを変えて運行することはできないか。（ルート①はスパランドららら方面、ルート②は吉野方面まで運行し、週ごとに運行曜日を入れ替える等）

○その他の項目に対するニーズ・意見

- ・デマンド交通の利用の定着のため、体験会をぜひ実施してほしい。丁寧に説明する必要があると思う。月に3回開かれるふれあい会食での説明も効果的ではないか。

○その他（現状等）

- ・郊外団地の買い物難民の問題をあいばすすべて解決することは持続性の観点で難しい。都度運行内容や運行方法の見直しや各種無料送迎等を含めた輸送資源の総動員が必要である。
- ・週に1回のAコープの宅配を利用している。買い物支援のため、セブンイレブンの配達等、移動販売の強化・支援にも取り組んでほしい。
- ・交通局の24番線は日中の空席が目立つ。需要に応じて車両のダウンサイ징を検討してもよいのではないか。